



▲「社」の字を図案化した社協のマークです。

発行者 川上地区社会福祉協議会 会長 後藤 和記

kawakamichiku.com 「社協」は社会福祉協議会の略称です。上図「こころん」は、とつかハートプラン（戸塚区地域福祉保健計画）のマスコット

アンケートがきっかけで「支え合う前田」が発足

四半世紀にわたり地域に密着したボランティア活動続ける

約四半世紀近くにわたり地域の福祉をボランティアで支えてきた「支え合う前田」。介護保険では手が届かないきめ細かい活動をボランティアで実施してこられました。発足以来のメンバーである野澤義子さんの手記から紹介します。



「ひまわり」で防災頭巾作成

発足 介護保険制度開始前年の1999（平成11）年、川上地区で高齢者の「生活支援」「一般のボランティア活動意向」を伺うアンケートが実施されました。集計結果から前田町では「介護保険制度の中でカバーできないニーズに対応できる地域

のボランティアグループを立ち上げる」ことになり、第一回の町内会館での集まりには約30名のボランティアが出席しました。熱気あふれる会で、出席者からの提案で名称は「支え合う前田」と決まりました。



手工芸の作品：左から敬老会記念品「眼鏡ケース」、町内会館の椅子用「座布団」、新一年生への「こころんマスコット」

訪問しニーズを直接うかがう アンケートで「支えてほしい又は将来支えてほしい」と答えられた高齢者のお宅を訪ねてまわり、支え合いの活動を始めました。当初は町内会とは別のボランティアグループとして発足しましたが、利用される皆様の立場からすると町内会の組織だという安心感があって利用するのにハードルが低いと思うようになり、半年後の2000（平成12）年4月に前田町町内会福祉部「支え合う前田」として本格的に活動が始まりました。

ボランティアミーティング 活動のスタートから年3回のボランティアミーティングを開き、毎回28名ほどのボランティア登録者のうち15名ほどの方が出席してくださいました。同じ情報を共有できるように毎回「支え合う前田だより」をお届けし、2023（令和5）年4月で64号のお便りとなっています。

活動のエピソード

1. 草取り 大勢のボラティアが参加した活動。我が家の近くなので気軽に出向き、仲間と一緒に作業。利用者（依頼者）も町のどこかで見かける人たちが草取りをしてくれて、なにがしかの会話も交わす。ボランティア達は、我が家の草取りは後回しなので、我が家にも来てほしいねと言ったものでした。

2. 送迎・付添い ほとんど車を使っての付添いで、病院への付添いに力を入れていました。前田町での町内の行事（敬老会・若葉会・ひまわり）の送迎も当初から手伝ってきました。車を出してくださる方は限られていますが、ご家族の理解のもと快く引き受けてくださいました。事故に備え



ての保険の加入、利用者の家族の心配を考慮して「利用承諾書」を利用者に書いてもらうなど対策をとってきました。

3. ゴミ出し・粗大ごみ出し 普段のゴミ出しのお手伝いも時々やってきました。近くのボランティアが自分のゴミを捨てるついでにやってくれました。敬老会で毎年支え合う前田のチラシ「お手伝いします」を参加者にお配りしています。昨年は「粗大ごみを2階から降ろしてほしい」とのチラシをみての依頼がありましたが、「高齢者の一人暮らし」の条件で横浜市で対処してくれるので、その方には窓口の電話番号をお教えしました。



「ひだまり」でポッチャ

4. その他

・背中へのシップ貼り（連日五日） ・神棚掃除 ・灯油缶運び ・植木鉢水やり

活動をふりかえって

「支え合う前田」の活動は多岐にわたります。コロナ禍前を含むここ数年をふりかえり、前田町町内会、川上地区社協、民生委員とともに実施してきた主な活動を紹介します。

1. 町内会のサロン「ひだまり」で月2回10時から14時 ポッチャ、おしゃべり、体操、手芸など。
2. 川上地区社協の「ふれあいサロンひまわり」の料理作り 手芸指導 送迎
3. 民生委員の一人暮らし高齢者食事会「若葉会」の料理手伝い、送迎
4. 町内会の敬老会のお手伝い、送迎、お土産作り
5. 更生保護女性会の「更生バザー」の手伝い
6. 川上地区社協の「男の料理教室」支援



民生委員の活動を支援 支え合う前田のボランティアには民生委員の方々仲間としていらして一緒に活動しています。高齢者からの依頼は直接届きにくいものですが民生委員を通して依頼にこたえた経緯が多くあります。

例年8月の「すいとん」は参加の高齢者に好評だった

ボランティアの「ひまわり遠足」 これまで大池公園、三溪園、根岸森林公園、三ッ池公園、大船フラワーセンター、保土谷児童遊園地・外人墓地、舞岡公園、秋葉台公園等へ。車8台ほどボランティアが運転し参加者を目的地に送迎しました。町内会の会長や役員の方に送迎ボランティアになっていただいたこともありました。広い公園の時は車椅子を用意しました。



ひまわり遠足

次世代の皆様へ

この手記で23年間の活動をふり返り、ボランティアの高齢化、コロナ禍による休止などで活動が縮小されてきていると感じます。次世代の皆様へ引き継いでほしいと切にお願いします。（野澤義子）

「支え合う前田」戸塚区社会福祉大会で表彰へ

戸塚区社会福祉協議会と戸塚区福祉保健課は「令和5年度戸塚区社会福祉大会・とつかハートプラン活動発表会」を開催します。長年の福祉活動が認められ前田町福祉部のボランティアグループ「支え合う前田」が表彰されることが内定しています。申込・お問合せは下記まで。

日時：令和5年11月11日（土）13：30～16：15（開場：13：00） ※入場無料

会場：男女共同参画センター フォーラムホール（従前の「環境講演会」と同じ会場です）

申込・お問合せ：戸塚区福祉保健センター福祉保健課 (045)866-8424 to-fukuho@city.yokohama.jp



社会を明るくする運動川上地区のつどい

秋葉町町内会館で4年ぶりに「集会形式」が復活



鈴木浄元保護司

7月16日（日曜）午前、秋葉町町内会館に川上地区社会福祉協議会主催、川上地区連合町内会の後援で63名を集め開催しました。3回にわたる本紙「座談会形式」から、4年ぶりに人数を制限しての「集会形式」となりました。



【主旨】「社会を明るくする運動」は法務省主唱で国民が犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生への理解を深め、地域などで力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的運動で今年で73回目となります。【来賓】戸塚区社会福祉協議会、戸塚区役所、東戸塚地域ケアプラザ、戸塚警察署、小中学校の校長先生・PTA会長計14名のご臨席をいただきました。



【学校から】来賓の校長先生を代表して松本忠司秋葉中学校校長から、コロナ後の学校行事再開の様子が紹介され、「子ども達とのふれあいを増やし、コロナ前に近づけていきたい」との
◆松本校長 挨拶がありました。



【警察から】戸塚警察署・生活安全課の古賀俊丞さんから、ビデオで還付金詐欺の事例紹介のあと、戸塚区でも特殊詐欺が増えている現状や対策を紹介。地域での子ども達への声かけや、
◆古賀さん 近隣への挨拶など、身近な防犯活動の大切さを呼びかけられました。

【ビデオ上映】岸田首相の「運動の主旨説明」に続き「地域ボランティアの取り組み事例紹介」で、地域のボランティアの役割と活動が紹介され、更生保護活動への理解を深めました。

【保護司から】川上地区の鈴木浄元保護司から川上地区での保護司の活動状況の紹介があり、保護司と対象者との対応の様子や、「麻薬・覚醒剤乱用防止運動」の状況紹介などを交え、更生保護と犯罪防止について地域社会の理解と協力を訴えられました。



湊家加橋さん 上州亭楽々さん

【アトラクション】「横浜市職員落語愛好会」のお二人に出張公演をいただき、傘回し、クイズから古典落語まで、演芸と話芸を堪能しました。

「音楽に合わせて心と体のリフレッシュ」

9月16日（土曜）にボランティア全体会を秋葉町町内会館で開催しました。地域のボランティア代表など約50名が参加して、今回は音楽療法により認知症発症リスクを減らす「リトミック」について、実際にリズム楽器を使っでの実施のしかたなどを経験豊かな長谷川ますみ講師からご指導をいただきました。



これからの催しご案内



ふれあいサロン「ひまわり」

対象者：秋葉町、前田町にお住まいの方ならどなたでも歓迎

どなたでも参加できるふれあいサロンです。講師をお迎えするなどしてゲーム、手工芸、講演会、体操などを行っています。



感染対策を徹底して再開したところ、参加者が戻ってきて下さいました。9月の「歌声サロン」の会（←写真）では、秋葉小学校2年生児童の「生活科まちたんけん」の一環で引率の担任の先生、保護者合せ約30名も加わり、ギター伴奏で「幸せなら手をたたこう」の大合唱となり、ひ

まわり始まって以来の盛り上がりとなりました。

【ご参加】事前申込不要ですので直接会場へお越し下さい。参加費 300 円+催しにより材料費等実費。当面はお食事の提供に代え茶菓をお持ち帰りいただきます。

※新型コロナウイルス感染状況等により変更・中止の場合は町内会・自治会の掲示板等でお知らせします。

開催日時（曜）時間	開催場所	主な催し(予定)
11月17日（金）10:00	秋葉町町内会館	話題の「ゲーム」を楽しもう
12月15日（金）10:00	前田町町内会館	干支「たつ」の根付け作成
1月19日（金）10:00	秋葉町町内会館	正月にちなんだ遊び
2月16日（金）10:00	前田町町内会館	栄養と健康を学ぼう

各回の催しは変更されることがあります。3月はありません。



子育て支援サークル「ぶらんこ」

対象者：秋葉町、前田町にお住まいの1歳から入園前のお子様と保護者

子育てサークル「ぶらんこ」は、川上地区主任児童委員が実施し、民生・児童委員やボランティアがお手伝いして、お子様と楽しい時間が持てるよう毎月開催しています。開催月の第一金曜日から予約を受け付けますので是非遊びに来てね。（写真はブログより）

開催日程は町内会・自治会の掲示板、Ameba のブログで確認ください。

連絡先：主任児童委員・手塚睦子、中村紀子 ご連絡・ご予約はメールで。

kawakamichiku_shunin0815@yahoo.co.jp



メール



ブログ

男の料理教室 具沢山の豚汁をご一緒に

今回の「男の料理教室」は具沢山の豚汁です。4年ぶりに試食会も再開します。お料理の基本とコツを体得頂くとともに、地域の皆様とお知り合いになれる場としても好評をいただいています。秋葉町、前田町にお住まいの男性の方ならどなたでも大歓迎です！！

- ・日時：11月18日（土曜）10:00 - 12:00
- ・場所：前田町町内会館（戸塚区前田町）
- ・参加費：400円（材料費等含む）
- ・定員：16名（先着順）
- ・持参品：エプロン、手ぬぐい、マスク



お申込は「男の料理教室」を標題とし、氏名、住所、電話番号を Kazu220131@gmail.com へメールするか、同内容を045-812-6827にFAXして下さい。

（確認のメール・お電話を差し上げます。お申し込みは15日迄に）

バックナンバーは戸塚区社協ホームページ または kawakamichiku.com 参照
作成費の一部に赤い羽根共同募金からの助成金が使われています。



じぶんの町を良くするしくみ。
赤い羽根共同募金